

# 令和5年度事業計画及び 歳入歳出予算の概要

一般会計



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

岐阜県支部

## 令和5年度の主な事業計画

### (1) 地区区分等への救護資機材配備 (事業計画書P4、5) 【災害救護事業費】

災害救護体制の充実強化のため、地区区分に対し災害救援車6台(4地区、2分区)、災害用移動炊飯器6台(1地区、1分区)、テント9張(2地区、1分区)及び災害備蓄倉庫1棟(1分区)の更新配備を行うほか、岐阜赤十字病院での患者搬送や災害救護活動に使用する救急車の更新配備を行う。

### (2) 災害対応能力向上のための人材育成や訓練等への参加

#### (事業計画書P5、6) 【災害救護事業費】

県内赤十字施設合同災害救護訓練、日赤第3ブロック支部(愛知、岐阜、三重、静岡、長野、富山、石川、福井)合同災害救護訓練や研修の実施、災害医療コーディネーターの育成など有事の際に即応できる体制の強化や人材の育成・資質の向上を図る。

### (3) 平時からの防災・減災への備え (事業計画書P7) 【災害救護事業費】

自治会や住民グループ、小学校等を対象にした「赤十字防災セミナー」を開催し、地域社会へ防災・減災の知識や技術の普及強化に努めるとともに、セミナー普及のための指導者10名を養成、増員する。

## 令和5年度の主な事業計画

### (4) 地域包括ケアへの寄与（事業計画書P8）【社会活動費】

健康生活支援講習のカリキュラムの一部である「ころところの架け橋講習」を通じて、生活支援や介護予防の担い手を育成し、地域の自助と互助の力を高め、地域包括ケアシステムの推進に寄与していく。

### (5) 看護師を目指す学生への奨学金の支給（事業計画書P10）【災害救護事業費】

優秀な看護師を養成するため、日本赤十字豊田看護大学赤十字特別推薦選抜制度により入学した学生9名に対し奨学金を支給する。

### (6) 国際活動の推進（事業計画書P11）【国際活動費】

第3ブロック支部合同救援事業として、アジア・大洋州給水・衛生キット支援事業など3事業へ2,100千円の資金拠出を行うほか、国際救援活動を行う職員の養成や派遣、国際人道法の普及に取り組む。

### (7) 赤十字奉仕団活動への支援の充実（事業計画書P12）【社会活動費】

団運営のための助成、創設記念事業への助成、炊き出しや県下統一事業、奉仕団活動推進にかかる助成制度により、地域のニーズに合わせた柔軟な奉仕活動を推進する。また、中核団員を対象にし、災害時の支援活動を行うために必要な知識や技術を学ぶ「災害支援研修会」を実施する。

## 令和5年度の主な事業計画

### (8) JRC未来応援プロジェクト等の推進（事業計画書P14、15）【社会活動費】

「JRC未来応援プロジェクト」実施校（園）として35校（園）を指定し、JRCの実践目標である「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」のほか、防災やSDGsに関する活動を支援するため交付金を交付するほか、モンゴル国青少年赤十字との交流事業、災害の様子、復興状況を取材し新聞にまとめるこども新聞プロジェクトへJRCメンバーを派遣する。

### (9) 防災・減災意識の向上のための支援（事業計画書P15）【社会活動費】

JRC加盟校（園）における防災対策強化のためワンタッチテントを新規加盟校20校に整備するほか、幼稚園・保育園等に対し、防災紙芝居の配備を行う。

### (10) 患者サービス向上にかかる支援

#### （事業計画書P19）【基盤整備交付金・補助金支出】

日々の医療活動、災害救護活動、講習事業のほか、新興感染症にかかる医療体制の整備など、多くの事業を実施する県内赤十字病院に対して、患者サービスの向上に資する医療機器や施設の整備を図るための交付金を交付する。

# 令和5年度歳入歳出予算状況

(単位:千円)

区分	R5年度予算	R4年度予算	増減額 (R5 - R4)		増減理由 説明No.
			金額	率	
歳入	351,510	394,192	△ 42,682	△ 10.8%	
社資収入	300,000	300,000	0	0.0%	
補助金及び交付金収入	4,018	3,679	339	9.2%	
繰入金収入	4,000	41,000	△ 37,000	△ 90.2%	①
雑収入	1,434	1,397	37	2.6%	
前年度繰越金	42,058	48,116	△ 6,058	△ 12.6%	②
歳出	351,510	394,192	△ 42,682	△ 10.8%	
災害救護事業費	44,595	39,082	5,513	14.1%	③
社会活動費	68,011	127,210	△ 59,199	△ 46.5%	④
国際活動費	2,149	2,190	△ 41	△ 1.9%	
指定事業地方振興費	8,700	7,700	1,000	13.0%	⑤
地区分区交付金支出	50,074	50,074	0	0.0%	
社業振興費	39,163	40,729	△ 1,566	△ 3.8%	⑥
基盤整備交付金・補助金支出	12,876	9,813	3,063	31.2%	⑦
積立金支出	21,719	16,721	4,998	29.9%	⑧
総務管理費	55,618	50,832	4,786	9.4%	⑨
資産取得及び資産管理費	4,410	5,496	△ 1,086	△ 19.8%	⑩
本社送納金支出	42,195	42,345	△ 150	△ 0.4%	
予備費	2,000	2,000	0	0.0%	

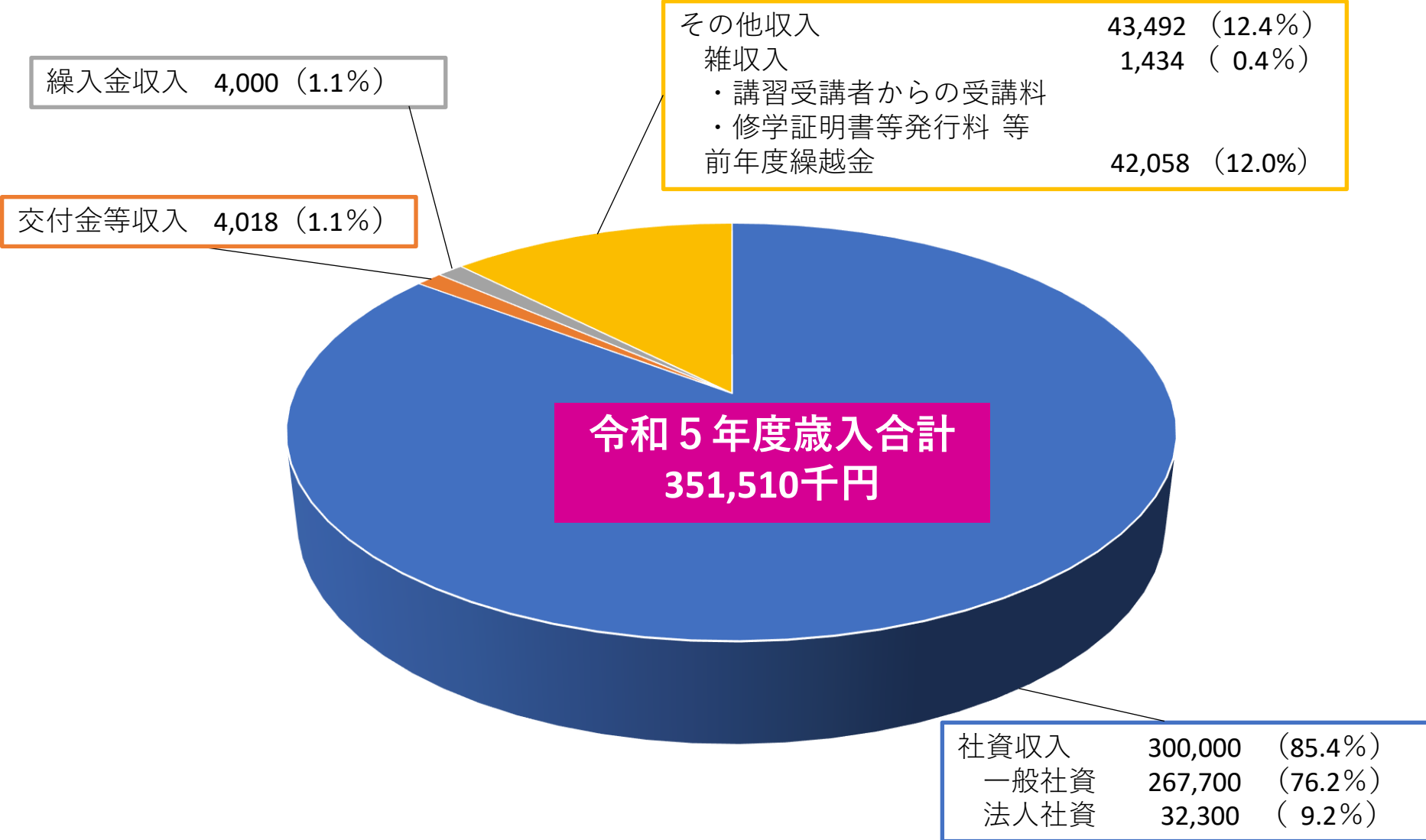
## 前年度予算額との主な増減の理由

No.	区分	理由
①	繰入金収入	R4年度は青少年赤十字創設100周年事業の実施のため災害等資金から繰り入れを行ったため (△41,000千円)
②	前年度繰越金	新型コロナウイルス感染症の影響による不用額が前年度より減少したことによる減
③	災害救護事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岐阜赤十字病院への救急車の配備及び地区区分への災害救援車両配備数の増 (2台→6台) によるもの (13,467千円)</li> <li>・ 地区区分への災害用資機材数の減 (天幕18張→9張) 及びAED整備事業終了に伴う減によるもの (△7,400千円)</li> </ul>
④	社会活動費	R4年度は青少年赤十字創設100周年事業 (JRC文庫整備など) を実施したため (△58,750千円)
⑤	指定事業地方振興費	岐阜赤十字病院の用途指定寄付金を増額したため (1,000千円)
⑥	社業振興費	職員の人事異動等によるもの (△2,100千円)
⑦	基盤整備交付金・補助金支出	管内赤十字病院への新型コロナウイルス感染症病院支援事業を終了し、新たに患者サービス向上支援事業を実施することによる増 (3,000千円)
⑧	積立金支出	社屋の大規模修繕等に備えて積立金を増額するため (5,000千円)
⑨	総務管理費	職員業務用PCの更新による増 (3,100千円)
⑩	資産取得及び資産管理費	R4年度はコピー機2台を更新したため (△1,200千円)

歳出

# 日本赤十字社岐阜県支部歳入予算状況

単位：千円  
 ( ) 内は、歳入総額に占める割合



# 日本赤十字社岐阜県支部歳出予算状況

単位：千円  
( )内は、歳出総額に占める割合

その他支出 79,337 (22.6%)  
積立金支出 21,719 (6.2%)  
・施設整備、職員退職金にかかる積立金  
総務管理費 55,618 (15.8%)  
・評議員会、監査にかかる経費  
・一般管理業務にかかる経費 等  
予備費 2,000 (0.6%)

災害救護事業費 44,595 (12.7%)  
・救護活動や訓練の経費、災害救護装備  
や地区分区の救護資機材等の整備費用  
・豊田看護大学奨学生への奨学金 等

社会活動費 68,011 (19.3%)  
・各種講習実施のための経費  
・奉仕団、ボランティア、JRCの研修、  
育成費、活動にかかる助成金  
・JRCへのワンタッチテント整備費

本社送納金 42,195 (12.0%)  
・全国規模で行う赤十字活動への経費

国際活動費 2,149 (0.6%)  
・開発途上国の保健  
衛生事業や紛争救  
援事業等への資金  
抛出 等

令和5年度歳出合計  
351,510千円

資産取得及び資産管理費 4,410 (1.3%)  
・施設のメンテナンス等の経費 等

基盤整備交付金補助金 12,876 (3.7%)  
・医療施設や血液センターに対する交  
付金

社業振興費 39,163 (11.1%)  
・会員制度の普及啓発、会費の募集、功労者  
への表彰に係る経費  
・赤十字事業の広報、宣伝等にかかる経費 等

地区分区交付金 50,074 (14.2%)  
・地域での赤十字活動を行う地区分区に  
対する交付金

指定事業地方振興費 8,700 (2.5%)  
・個人住民税控除適用寄付金を財源と  
して行う設備等の整備費 等



## 義援金等受付状況

(義援金)

(円)

義援金名	令和4年4月～12月受付額	累計額	募集期間
平成30年7月豪雨災害義援金 (広域)	41,256	23,015,031	H30.7.10～R4.6.30
令和2年7月豪雨災害義援金	229,117	5,563,918	R2.7.7～R4.9.30
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	414,473	544,473	R4.3.23～R4.6.30
令和4年7月大雨災害義援金	686,200	686,200	R4.8.8～R4.10.31
令和4年8月3日からの大雨災害義援金	377,882	377,882	R4.8.12～R5.3.31
令和4年台風第15号災害義援金	292,967	292,967	R4.9.29～R4.12.28

(救援金)

(円)

救援金名	令和4年4月～12月受付額	累計額	募集期間
中東人道危機救援金	0	188,937	H27.4.1～R5.3.31
バングラデシュ南部避難民救援金	26	201,176	H29.9.22～R5.3.31
アフガニスタン人道危機救援金	11,984	26,814	R3.9.22～R5.3.31
ウクライナ人道危機救援金	27,994,245	35,325,031	R4.3.2～R5.3.31
2022年アフガニスタン地震救援金	6,864	6,864	R4.6.27～R4.9.30
2022年パキスタン洪水救援金	23,452	23,452	R4.9.6～R4.11.30

(募金)

(円)

募金名	募金額	募集期間
NHK海外たすけあい	1,876,221	R4.12.1～R4.12.25

(令和3年度実績：1,366,393円)